

第 3 学年課題研究 <文型> 第 1 回

教員用 授業の流れ

1. 授業実施場所

各教室

2. 生徒の持ち物

課題研究ノート、参考文献

3. 教員の準備するもの

生徒の提出した春休み課題、A3 用紙

4. 授業展開例

	時間	学習内容	教員の指導・留意点
導入	15:20 ～ 15:35	<p>《説明資料配布》</p> <p>○課題研究のステップ（全体的な流れ）と課題研究の特徴について学ぶ。</p> <p>○研究テーマの設定→リサーチクエスチョン→仮説を立てる→研究計画書作成について学ぶ。</p>	<p>○机の上に、課題研究ノート、参考文献、筆記用具があることを確認し、説明資料 4 枚を配布する。</p> <p>○研究テーマの設定→リサーチクエスチョン→仮説を立てる→研究計画書作成の流れについて説明。</p> <p>○リサーチクエスチョンの例を説明する。</p> <p>・机間指導</p>
展開	15:35 ～ 15:55	<p>○参考文献からにキーワードを記入する。</p> <p>○キーワードを書き終わったところで、似た内容の生徒で <u>2 人 1 組を作る</u> ことを指示する。</p>	<p>○黒板に課題・研究テーマ例（文化・人権・貧困・食料不足・環境・エネルギー・国際関係・地域社会・教育・医療衛生福祉・政治・農業・人口・労働環境・経済ビジネス・安全保障・情報・ライフサイエンス・安全安心・基礎研究）を記入し、テーマの設定の分野が近い生徒でグルーピングする。（場合によっては 1 人で研究する生徒がいてもよいが、指導の関係上、なるべく 2 人一組にしたい。）</p>
	15:55 ～	<p>○『ブレインストーミングでキーワードを整理する』ことを 2 人一組で行う。（A3 用紙にキーワードマッピングをする。）</p> <p>○『研究テーマを決める』</p>	<p>・ブレインストーミングでキーワードを整理するまではこの授業内でやりたい。</p>
まとめ	16:08	<p>次回の予告（研究計画書の作成）のために文献を調べ、持参することを理解する。</p>	<p>・次回の予告（研究計画書の作成をすること）を伝え、文献を調べ、持参することを伝える。</p> <p>（次回はリサーチクエスチョンと仮説の設定から）</p>